専門学校花壇自動車大学校　2023年度　授業計画（シラバス）

学科名	一級自動車科				
科目名	体験実習（インターンシップ）				
履修年次	４年次	履修学期	８月～１０月	授業形態	実習
時間数	２２０時間				
担当教員	米田　圭一 上杉　裕紀	実務経験	自動車関連会社に勤務し、メカニックの経験がある。		
目的	各企業様と連携し、実際の現場で、整備体験、CS活動、企業の環境と安全を学び、 企業人としての行動力及び思考力を身に付ける目的				
到達目標	社会人としての自覚が持てる 接客、礼儀、マナーが出来る				
目標資格	一級小型自動車整備士				

	授業内容	時間数
授業計画	導入教育　企業組織と命令系統 会社各部署の業務内容、人員配置、整備工場の設備等を知る	8
	CS活動 CS活動の実際を知る、挨拶	4
	電話応対、顧客対応	24
	整備体験 基本的な整備体験 部品の供給体制 車両受け入れから納車までの流れ 高能率作業	92
	整備料金算定 見積書作成	8
	有難度整備作業 新技術への対応	48
	企業の環境と安全 整備工場の維持管理手法、環境、安全	16

使用教科書	
成績評価の方法	A：100~80 B:79~60 C:59~50 （合格） D:49以下（不合格）

専門学校花壇自動車大学校　2023年度　授業計画（シラバス）

学科名	一級自動車科				
科目名	評価実習（点検整備、故障探究、総合診断）				
履修年次	４年次	履修学期	4月～７月、11月～1月	授業形態	実習
時間数	７１０時間				
担当教員	米田　圭一 上杉　裕紀	実務経験	自動車関連会社に勤務し、メカニックの経験がある。		
目的	実車やベンチエンジンを用いて、電気回路の基礎を学び（4～7月）、センサの特性、ECU制御、アクチュエータの作動をより深く理解し、電子制御装置の故障探究技術を身に付け、総合診断では即戦力となりうる実践的な技術力を身に付ける				
到達目標	デジタルサーキットテスタの使用ができ、電気回路の点検ができる 電子制御装置の故障探究ができる 外部診断器及び振動騒音分析器の使用ができる				
目標資格	一級小型自動車整備士				

	授業内容	時間数
授業計画	4月～７月　点検整備	
	電気回路点検、断線短絡点検	56
	各センサ（バキューム、水温等）点検方法（ECU良否判定含む）	56
	インジェクタ、ICSVの波形読み取り（オシロスコープ使用）	56
	エンジンの各制御いついて	42
	電子制御AT・ABS各センサ、アクチュエータ点検方法	77
	電子制御PS各センサ、アクチュエータ点検方法	28
	７月、10月、11月　故障探究	
	AT・PS・ABSダイアグコードの確認	21
	オートエアコンの診断基礎と応用学習	21
	ダイアグコードを持つ診断と持たない診断	14
	テスタによる故障探究	16
	論理、リニア、周波数、その他のセンサの故障探究	35
	燃料系統（インジェクタ、フューエルポンプ）故障探究	14
	コントロールユニット故障探究	14
	11月～１月　総合診断（総合的な復習含む）	
	外部診断器の取り扱い	5
	エンジン総合診断（出力不足、アイドル不調、エンジン始動不良等）	80
	シャシ総合診断（加速不良、変速不良、ハンドル重い等）	80
	振動分析器の取り扱い	20
	タイヤホイール振動、プロペラシャフト振動、シェイク こもり音、ビート音、エンジントルク変動、シミー等測定	75

使用教科書	エンジン電子制御装置、シャシ電子制御装置
成績評価の方法	A：100~80 B:79~60 C:59~50 （合格） D:49以下（不合格）